

## はくたか

015 松本秀峰中等教育学校 鉄道部

見つめていたパソコンの画面が、ふと明るくなった。  
横の窓に目をやると、そこは一面の雪景色であった。  
その眩しさに目を奪われた。

もう2時間ほど経っただろうか。  
車内販売で買ったいつもとは違う味のコーヒーも、もう冷めきっていた。

30年前。  
故郷に別れを告げ、「はくたか」に乗って上京した。  
右も左も分からず、東京駅で迷子になったり...  
すっかり馴染んだ今でこそいい思い出だ。

そんなあの頃とはまるで変わった。  
ポケベルはガラケー、そしてスマホに。  
CDはストリーミングに。  
それからあのゲーム、あのおもちゃ...  
思い返すとキリがないが、何よりも僕を驚かせたのは  
新幹線で東京まで行けるようになったこと。

当時の僕には想像もつかないような未来だった。  
これから、きっと想像できない未来が待っているのだろう、と思う。

それでも、あの頃と変わらないものがある。  
美しい日本海。  
美しい雪景色。  
スキーのように滑る電車。

そして、北陸の人の温かさ。



旅する人  
江戸川乱歩賞  
2026 出展作品